

大阪府山岳連盟は健全な登山の普及と啓発に努め、登山を通じてスポーツの振興に寄与し、会員相互の親睦を図ることを目的としています。

〒537-0014
 大阪市東成区大今里西 2-5-12
 TEL06-6973-3675 FAX06-7504-4214
 yamaosaka@hera.eonet.ne.jp



http://sangaku-osaka.com/

No.200号 [平成26年春号] 2014年4月1日発行

①第70回冬山講習会 岳人の独り言②冬山講習会③新春交歓会 加盟団体の紹介(27)④⑤委員会だより⑥⑦山岳大阪200号のあゆみ⑧法人化へ向けて⑨山ガール安全登山を⑩安全登山の為のリスク情報論⑪ネパール旅行⑫予定・催行ご案内 里山の植物

第70回冬山講習会

2月7～9日にかけて、第70回冬山講習会が行われた。今回は70回の記念すべき講習会となり、34名の一般参加を得て、西穂山荘をベースに実施された。講習は8班に分かれて、9名の講師のもとで、冬山の基礎技術習得とそれぞれの課題に向けての訓練に励んだ。

第70回冬山講習会にご参加いただきました皆様にご感謝申し上げます。少しでも皆様の希望の実現に貢献することができましたでしょうか。いろいろと学ぶことがたくさんあります。楽しんで学んでいただけたでしょうか。今回は70回目ということで記念品を作成しました。さらに「冬山ビギナーズガイド」を作成し講習の不足分を自習していただけたらよいようにしました。



当日の天候は寒波襲来による厳しい気象条件でしたが、かえって本格的な冬山経験を積むことができました。アンケート結果は概ね好評でした。冬山のさまざまな危険から身をまもる準備を行い、白銀に輝く山の頂に立つ

たとき、その喜びは格別なものがあります。

「できないことができるようになった」「苦しみや喜びを分かち合える仲間に出会えた」「自然の豊かさ素晴らしさに触れることができた」これこそが山登りの醍醐味であり喜びです。指導委員会がその一助になれるようにこれからもよりよい講習会を行ってまいります。

指導委員長 小畑和人

各班の行動と感想

1班 4名 (講師 森田正) 各班ごとに出発。西穂山荘まではつぼ足歩行。休憩後丸山目指しアイゼン歩行、ラッセル訓練。暴風のため丸山まで行けず、直前で引き返す。山荘に戻り、基礎訓練。最後にスノーマウントを作った。翌日は合同で雪崩講習。

【感想】悪天候のため冬山の厳しさを体験でき、学ぶことの多い講習会でした。いろいろと指導して下さった講師に感謝です。ありがとうございました。

2班 5名 (講師 梅森弘行) 西穂山荘手前でラッセル練習、ツェルト設置練習、耐風姿勢等。丸山目指してアイゼン登高。丸山手前で引き返す。山荘周辺で滑落停止練習。雪から水の作成実習。

9日全班合同で雪崩講習 弱層テスト、埋没体験、簡易雪洞等。

3班 5名 (講師 中本泰光) 雪山歩行の方法を学びながら山荘へ。テント設置のお手伝いの後、西穂山荘周辺でピッケルワーク滑落停止技術の練習。ツェルトでのビバーク。2日目は全員で雪崩講習。

【感想】冬山は厳しいと痛感しました！講師の皆様がとても親切で真剣に身体を張って講習生に学ばせてあげようとする姿勢が頼もしくとてもありがたく思いました。参加して本当によかった。(石塚)

4班 4名 (講師 石田英行) 次回ページ

岳人の独り言

最近特に思う事。自分で山行計画を立てない人が多過ぎる。ツア―登山やガイド登山が蔓延し、装備や食料、足の手配まで全てやってくれる▼そんなことが背景に有るのか山岳会においても計画が出来上がった段階で「私も行きます」という「付いて行きます。連れて行って下さい。」型の人が多いのでは▼本当の山登りは計画の段階からやつてこそ面白い。自分の目で見て今度はおそこ登ってみようと思ひ。あるいは地図を広げてそこから思いをめぐらす▼自分の登りたい所を見つけたら記録を調べ、アクセスを調べ日程を決める。それに合わせて近郊でのトレーニングを行い、食料や装備の計画を立てる。出発までにその山行の70～80%は終わっていると言っても良いのでは▼自分で計画を立てないと地図やコンパスも持って行かない。登山届も出さない。となると当然何かの原因で仲間からはぐれ道に迷っても自分だけでは対応が出来なくなり遭難事故へと繋がって行く▼せめて自分の身は自分で守るだけの術は持つてもらいたいものだ。

遭難対策委員長 石田英行

西穂山荘までラッセル。山荘から、ワカンとアイゼン歩行、ピッケルワーク、ラッセルといった冬山の基本技術の実践、テント設営。9日講習準備で雪堀。全員で雪崩講習。

【感想】講習会を通じて貴重な経験を積ませていただきました。一步、いや半歩でもその距離を詰めることができただけではないかと思っております。(山崎)

5班4名(講師山田まゆみ)
西穂高口駅から西穂高山荘へ適時先頭を交代しながらつぼ足歩行、山荘着テント設営アイゼン&ピッケル、わかん歩行トレーニング、テント内で水作り、料理等、テント生活実習。翌日、テント撤収、ザック片付けツェルトを使ったビバーク講習、雪崩・弱層テスト講習会、アバランチギア訓練、雪洞作り等。

【感想】雪洞に興味があったので、とても良い雪洞が作れてかなり嬉しかったです。雪山テント生活は全てが初めてで、よい経験で楽しかったです。(堀江)

【講師講評】短い時間でした

が、今回の講習会に参加して一つでも二つでも何かを学んで下さったなら担当講師として嬉しく思います。(山田)

6班 4名(講師八木理夫)
【学んだこと】▼テント設営・撤収の仕方▼テント内での生活技術、飲料水の作り方等▼山行計画書の目的、概念図の書き方等▼低体温症の予防・対策、冬山での濡れ対策・衣服調節等▼登山体力の作り方▼アイゼン装着での歩行技術、ピッケルワーク▼ビークン、ゾンデの使用法▼雪崩の構造、対策等

【感想】天候が悪く、西穂山荘周辺では吹雪いており、そんな環境下でのテント設営の厳しさを体験することができ、大変勉強になりました。(木村)

初めての本格的な冬山、それもテント泊、貴重な体験となりました。(米村)

【講師講評】事故や怪我、凍傷も無く、概ね時間内で行動でき下山することができて良かったです。この季節、慣れている人も、そうで無い人も、サブイバルだと思います。で

も、いつか来てください山のてっぺんに。そして眺めてください登山を。(八木)

7班 5名(講師 井出泰宏・阿麻橋 秀佳)
幕営具や食料など共同装備を参加者で担架。テント設営では、整地や設置法、また水の確保など生活術を学ぶ。また雪中ではロープワークなど、他班にないプログラムも行った。

【感想】各山岳会を代表する方を講師に、様々な条件下で適時的確にアドバイスを頂き、技術的な事も然ること乍ら、凍傷リスクが学べたことは大きな収穫でした。感謝いたします。(佐伯)

【講師講評】初日は吹雪、翌朝は晴天と、良い冬山を経験



しました。天幕で皆で過ごす時間と食事は登山の醍醐味です。今回の講習会で皆様それぞれの興味や課題に対して、少しでもお役に立てていれば幸いです。(井出)

朝日班3名(講師岩田修一)
朝日班は3人、私とムービーの取材の練習も兼ねて参加した若者2人。西穂口から班ごとに出発。西穂山荘着後テント設営手伝い。設営後、いよいよ丸山へ、まずはワカンの練習。そしてラッセル。翌日合同で雪崩講習。雪崩の仕組み、ふだんでは出来ない埋没体験、ゾンデの使い方。これからも、事故が無いように初心に帰り丁寧な山登りを心がけたいと思います。岳連の皆様、講師の皆様参加された皆様、短い講習期間でしたがあらためてありがとうございます。(斎藤)

【講師講評】冬山の天候が少し味わえたかなと思います。ラッセルについても、基本は同じですが応用がいろいろあるので実践して下さい。ステップアップしてまた次の講習会に参加して下さい。(岩田)

SINCE 1975

mont-bell

ウエア・ギアに遊び心も揃えてお待ちしております!

アウトドア用品は、機能的なアイテムが豊富に揃う「モンベルストア」へ。

本社ショールーム店 大阪市西区新町1-33-20
うめきた店 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪 ショップ&レストラン南館5階
ALBI大阪駅店 大阪市北区梅田3-2-135 ALBI
大阪鶴見店 Outlet 大阪市鶴見区茨田大宮2-7-70 三井アウトレットパーク大阪鶴見4階
天王寺MIO店 Outlet 大阪市天王寺区悲田院町10-39 天王寺MIO 本館8階
あべの店 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-3-21 岸本ビル1,2階
大阪八尾店 大阪府八尾市光町2-3 アリオ八尾 3階
堺おおとり店 大阪府堺市西区鳳南町3-199-12 アリオ鳳 2階
みのおキューズモール店 大阪府箕面市西宿1-17-22 みのおキューズモール EAST1-2階

Outlet アイコンのある店舗では、ファクトリーアウトレット商品も取り扱っています。

【お問い合わせ】モンベル・カスタマー・サービス ☎0088-22-0031/TEL.06-6536-5740
※フリーコールは携帯電話・IP電話からはご利用いただけません。

www.montbell.jp

■70回記念プレゼント

冬山講習会 70回のあゆみ

昭和22年 戦前の「山の集い」で開催の冬期冬山講習会を復活 30数名参加
昭和23年 第8回登山スキー講習会
大阪府スキー連盟、大山山岳会と共催 講師藤木九三、岡田

昭和25年 第10回登山スキー講習会(大山)

昭和35年 第16回冬山登山講習会(大山) 85名参加 在阪の登山・スキー店が行事を支援

昭和39年 第20回冬山登山講習会(大山)

昭和47年 第28回冬山登山講習会(御岳) 200名参加

昭和49年 第30回冬山登山講習会(御岳)

平成15年 第60回冬山登山講習会(大山)

2014新春交歓会



岳人の集い、平成26年度新春交歓会が一月十九日(日)、多くのご来賓や大阪府山岳連盟関係者など83名を一堂に会し、ホテル阪急インターナショナル瑞鳥の間で行われた。歓迎の挨拶に立った山並久次会長は、2020年東京オリンピック開催決定をアスリートとして歓迎し、本年の通常国会で法案が提出される予定の「山の日」が国民の祝日となることを、山岳界としても切に願っている。また2年後に創立70周年を迎える連盟に対し、皆さまのより一層のご協力を頂きたい。と述べられた。

ご来賓の挨拶に移り、始めに千早赤阪村長松本昌親氏は、ダイヤモンドトレイルの活性化として、大阪府南端の岬町までの延伸を推し進めるので、連盟などの協力で活性化につなげてほしいと、挨拶され、大阪体育協会事務局長本田勝士氏は、人との出逢いを大切に、体育協会の若返りを図るべく、これからの人材育成に寄与したいとご挨拶。最後に、日本山岳協会副会長・近畿地区山岳連盟会長 國松喜伸氏より、歴史ある大阪府山岳連盟などと私達が結束し、日本の登山界を代表する存在として、まず近畿地区の連盟が強くなりましょうと、ご来賓の挨拶を締めくくられた。



次に、「山では高齢者も多いが若い人も増えた。更に飛躍できる年になるよう決意を込めましょう」と挨拶された大東市山岳連盟横山忠信氏のご発声による乾杯のあと、会は歓談に移り、「生涯現役スポーツ賞」表彰者として、近畿山岳愛好会(団体)、吉田慎平氏(金賞、やまゆき会)、北安洋氏(銀賞、パナソニック山岳会)がそれぞれ紹介されたあと各表彰に移り、「大阪府山岳連盟会長賞」では国体出場の清水良祐氏(監督)、清水裕登氏(選手)、藤脇祐二氏(選手)が、「日本山岳協会功労者」として山並久次氏がそれぞれ表彰された。また、偶然に開催当日に70

歳の誕生日を迎えられた中村久住副会長が、私はまだまだチャレンジャー、これから頑張りますと飛び入りでご挨拶されるなど、COUNTRY STRANGERSによるカントリーミュージックのバンド演奏が場を盛り上げる中、和やかな雰囲気の中で岳人として各々の懇親を深め、盛会のうちに14時閉会となった。(佐伯典昭)

大阪教育大学山岳会

大阪教育大学山岳会は、大阪教育大学山岳部の部員と山岳部OBで構成している山岳会です。昭和30年頃に結成され、現在の会員数は大学生2名とOB約90名ですが、OB

登山団体の紹介(27)

活動は、年間2・3回程度の合宿と大阪近郊での練習を行っています。夏合宿は、剣岳等で岩登り・縦走、冬合宿は八ヶ岳等で岩稜・氷瀑登り、秋は穂高岳等で岩登り、春は後立山等で山岳スキーなど、登山中心の登山活動を行っています。甲山系の岩場等で岩登りの練習等を行っています。昭和30から50年代は、若手OBが多かったので、会

の高齢化のため実働会員は数名です。

今後の会の課題としては、現在2名の50歳代後半の上級指導員を中心に行っている技術指導等を若手OBに引き継ぎ、若手中心の登山活動に変え、会の活性化を図ることと思っています。

記 藤本慶信

大阪府山岳連盟のパーソナルメンバー制度

山岳会に入っていないくても、個人でも、大阪府山岳連盟の活動に参加できる制度です。歩き方からきちんと登山の技術を学んでみたい人、いままでは違う一歩進んだ山登りをしたい人、楽しい山仲間を求めている人、個人で山登りをされている人たちのニーズに応えます。パーソナルの登山行・自然保護活動・ハイキング・各種講習会などの岳連活動の案内をします。その活動に参加できます。年会費 3,000円(登録期間は4月1日より1年間/中途加入可)

パーソナルに入会して仲間と安全で楽しい登山を楽しみませんか

2014年度トレイルランイベントのご案内

今年も下記大会を開催いたします
山のマナーを守って楽しくトレイルラン!

- 第1回 十津川トレイルラン2014
《5月18日(日)》 ●35km
- 第1回 奥飛騨トレイルラン2014
《6月15日(日)》 ●32km
- 第3回 世界ジオパークトレイルラン
2014 in 山陰海岸(神鍋高原)
《7月6日(日)》 ●42km
- 第2回 蔵王トレイルラン2014
《8月9日(土)》 ●42km
- 第7回 京都一周トレイルラン2014
《10月18日(土)》 ●30km (北山コース)
- 第3回 ダイヤモンドトレイルラン2014
《11月15日(土)》 ●36km

お申し込み先 主催: 日本トレイルランサーキット実行委員会
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-9 京町橋八千代ビル7F(アクトレップ(株)内)
TEL.06-6441-6100 FAX.06-6441-6101
E-mail:info@actrep.com http://www.actrep-sports.com

委員会便り

パーソナル委員会

赤坂山周回

◆2月23日(日)

参加者13名
マキノ高原駐車場→西山林道
出会→寒風→栗柄→武奈の木
平→駐車場

花と展望を期待して訪れたことのある赤坂山。冬は雪の多さと風の強さを気にして、行く機会を逃がしていたが、パーソナルの山行きということで、安心して参加させてもらいました。

当日は安定した天候のもと、曇りのち晴れ。積雪量も



少なく、日本海側から吹きつける風も大したこと無く、実に穏やかな雪山歩きとなりました。厳しい雪山歩きの経験とはななかったかもしれないが、後半、青空が雪の白さを引き立たせ、あの山この山と展望も得られ、楽しく気持ちよく歩け、心地良い時間となりました。(林千香子)

伯耆大山

パーソナルアルパインチーム

◆1月25、26日 テント泊

参加者12名、講師3名

25日(土) 駐車場着→大神山神社→元谷避難小屋付近→テント設置

26日(日) テント場→六合目→弥山避難小屋→元谷避難小屋付近→テント撤収→大神山神社→駐車場→大阪

初級アルパインチーム初の冬山宿泊訓練、ただ生憎の天候で憧れの大山は姿を現すことなく、私たちが大きな訓練に立ち向かわせたことが、訓練として一番の成果であったかもしれません。
26日(日) 6時半吹雪の中を

出発。山頂直下避難小屋が現れた10時半。悪天で急ぎ下山。下りると、なんとテントが雪に埋まっていた。16時50分大神山神社へ到着した時は、無意識に神殿に向かい感謝と礼拝。温泉で汗を流す頃には、疲労感がなんとも言えない満足に代わっていました。

今回の山行は、得るものが多く貴重な体験が出来ました。(福井敏文)

訓練山行伊吹山

◆2月22、23日

参加者計11名

9時梅田・天王寺と2台に分かれ出発。

上野登山口12時過ぎ登山開始。登山道には雪はなく土の上を歩く。3合目で、ようやく雪が出てくる。テント設置。

翌日訓練しながら稜線へ。9時15分、全員が稜線へ出たところでピークへ。下りは七合目辺りまでスタンディングアックスブレイを行い、13時過ぎテント場到着。テント撤収。菓草の湯で解散。

いい訓練山行となりました。もう少し雪があつて欲しかったなあ。(山本めぐみ)

海外登山と懇親会

◆2月18日 参加19名

パーソナル2月の委員会は海外委員会と共同で「海外登山報告と懇親会」となった。

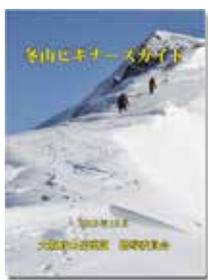
二つの海外登山報告

*吉田智美 西北ネパール遠征(トルボからタサルツエ峰へ) 2013年10月

*木村正一(関西登高会)「アイガミツレキ稜」を平均64歳の仲間と登った。(2012年8月)

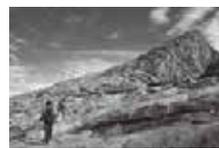
スライドを使つたお二人のお話に、質問・感想がたくさん寄せられ、和やかに懇親会がおこなわれ、参加者は海外登山への夢を膨らませた。

指導委員会



初心者向けの冬山テキスト「冬山ビギナーズガイド」を作成しました。好評にて初版は完売しました。改訂して増刷を予定しています。

アルパインツアー 大阪支店おすすめ企画



山小屋2泊の余裕ある日程で4,000m峰に登頂
Mt.キナバルゆったり登頂と南の島の休日 6日間

[出発日・旅行代金(大阪発着)]

▲マレーシア最高峰の頂(4,095m)へ ■5/6・6/22・6/28・7/9-- ¥262,000

効率的の良い日程でアフリカ大陸最高峰に挑戦
【山麓乗り入れ】キリマンジャロゆったり登頂とタランギレ国立公園サファリ 10日間

[出発日・旅行代金(大阪発着)]

■7/4- ¥498,000 ■7/18- ¥542,000
■8/8- ¥598,000 ■8/11- ¥578,000 ▲アフリカ大陸最高峰の頂を目指す



観光庁長官登録旅行業第490号(第1種) 一般社団法人日本旅行業協会正会員 日本アルパイン協会
アルパインツアーサービス株式会社

大阪支店 06-6444-3033 E-mail: osaka@alpine-tour.com
〒550-0003 Fx: 075-723-0095
大阪市西区京町堀1-4-3(TCF肥後橋ビル2階) HP: www.alpine-tour.com

新刊 続登山案内 一等三角点全国ガイド

一巻三箇點研究会編著 A5判 212頁 1800円

五百米未満の全一等三角点(429)のデータと写真を掲載。僻地の山、里山、田畑、宅地内、半島、岬、離島など多岐にわたる。

好評重版 登山案内 一等三角点全国ガイド

一巻三箇點研究会編著 A5判 260頁 2000円

五百米以上の全一等三角点546を研究会会員が実際に辿った。高山は勿論、20%を占める北海道での悪戦苦闘が偲ばれる。

再版出来 山の本をつくる

中西健夫著 A5判 208頁 2000円

半世紀にわたる著者「岳人」の交流や書誌、マネジメントなどを語る。「好日山莊往來」に続く関西山岳界外史第2段。

好評発売中 世界遺産春日山原始林

前迫ゆり編 A5判 200頁 2500円

照葉樹林とシカをめぐる生態と文化。崩壊の危機にたつ奈良の春日山照葉樹林と、天然記念物・シカとの共生を考える。

ナカニシヤ出版

Tel. 075-723-0111 Fax. 075-723-0095 [表示価格は本体価格]

ハイキング委員会

第166回大阪岳連ハイキング

大阪50山 嶽山

◆12月8日(日)

参加16名。スタッフ6名。

ゆつくりめの午前10時、近鉄汐ノ宮駅に集合。富田林の最高峰・金胎寺(こんたいじ)山へ。城山ともよばれ地元の方々に愛されている山である。登ってみれば城山と呼ばれる理由が判る。低山なのに実に展望が良く、360度見張らせる。ここに城を築きたい気持ちに大賛同だ。

展望を堪能した後は元の道に戻って願昭寺から城山オレシジ園の中を抜けてかんぼの湯の敷地内にある嶽山の頂上へ。瀧谷不動にお参りしてから瀧谷不動駅で解散。富田林駅まで電車で移動してうぐいすの湯へ。ゆつくりと温泉を堪能して食べ飲み放題(すきやき又はしゃぶしゃぶ)で納山会。お腹いっぱいになって富田林駅で再度の解散。楽しい締めくくりの山行と納山会ができました。(氷見美子)

第167回大阪岳連ハイキング

比良 御殿山

◆1月25日(土)

参加20名、スタッフ4名

パーソナル委員会との共催企画やつてみよう雪山!

雪山を初めての人も参加。出発前に読図、天気図の見方等講習。雪面の歩き方、アイゼンでの歩行、ピッケルの使い方等の雪山での基礎技術を確認しながらの山行。残念ながら雪が少なく、樹氷もみれなかった。御殿山頂上はお預け。途中までだったが、意義ある山行となった。

第168回大阪岳連ハイキング

大峰 観音峰

◆2月16日(日)



大峰随一の眺望 後ろは大日・稲村の稜線

参加者17名、スタッフ3名
素晴らしい好天の中での登山となりました!
積雪量が多く、バスの到着が大幅に遅れましたが、足並み揃い快適なペースで観音平に到着しました。残念ながら観音峰山頂へは、深い雪と時間に阻まれて行けませんでしたが、稲村ヶ岳稜線をはじめとする素晴らしい展望を堪能いたしました。冬山入門コースですが、初夏には珍しい紅花芍薬も咲きますので是非登ってみてください。(田中昭男)

遭難対策委員会

積期レスキュー講習会

◆2月1日~2日

今年も積雪が少なくマキノ高原スキー場の最上部での講習となり断面観察や弱層テストが出来ず残念な結果となりました。しかしその分ビーコン、プローブの講習に時間を割くことが出来、そういう意味では良かったと思います。応用コースも雪上でのアンカー設置、確保技術と雪は少なかつたですがそれなりに達成できたと思います。

2日目は朝から土砂降りの雨。急遽体育館での講習となりました。体育館内でシート搬送の梱包、各種ビーコンの機種による操作の違い、性能の違い等を習得して頂いた。

夜もシート搬送の梱包と低体温症、凍傷に付いての講習を全員で行い、2日間雪の無い中出来るだけの講習は行なった。しかしながら参加して頂いた皆さんには雪不足とは言え十分な講習が出来なかった事は大変申し訳なく想い、来年度にはより良い講習会が出来るよう遭対委員一同頑張ります。

遭難対策委員長 石田英行

第2回鈴鹿山系連絡協議会

◆11月9日10日

各府県山岳連盟の現状及び活動報告と課題について遭難対策、自然保護各委員会の活動報告が行われた。最近の登山者の遭難形態や意識など、アンケートや調査データをもとに分析され、傾向や今後の対応策を示す手がかりを得る貴重な報告がなされた。

9日早朝武平峠で登山届キヤンペーンを行った。
(稲葉博則)

ハイキング用品から本格登山・クライミング用品まで、最新の山登り道具をたくさん揃えています。経験豊富なスタッフ一同100%接客をモットーに皆様のご来店を心よりお待ちしております。

第4ビル店 TEL 06-6341-5578
大阪市北区梅田1-11-4 駅前第4ビル2階

京都店 TEL 075-222-0363
京都市中京区御池通高倉西入高宮町200 千代園生命館ビル1階

営業時間 10:30~20:00 定休日 無し

ロッジプレミアムショップ <http://www.rakuten.co.jp/e-lodge-2>
ウェブショップ <http://www.e-lodge.jp>
ブログ <http://lodge.blogzine.jp/lodge>
検索エンジンで「ロッジ」を検索してください。

ICOM

山岳で頼もしいパートナー。

- 2波同時受信機能。
- 最高水準の防水性能IPX7。
- 高精度GPSレシーバー※。

※緯度/経度/高度の測位精度は、電波の受信状態によって異なります。

144/430MHz デュアルバンドデジタルトランシーバー (GPSレシーバー内蔵)

デジタルアナログ

ID-51 5W D-STAR

希望小売価格:54,800円+税

ID-51を使用するには、総務省のアマチュア無線局の免許が必要です。また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

4アマ制は、表記されている資格以上の免許をお持ちの方が使用できることを表しています。

●D-STARは一般社団法人日本アマチュア無線連盟の登録商標です。●表示画面はハメコム合設です。

アイコム株式会社 www.icom.co.jp
本社 547-0003 大阪市平野区加美南1丁目1-32 大阪営業所 TEL 06-6793-0331

消えた号数

2000年4月、B4版になつた「山岳おおさか」144号からの抜粋です。

①連盟創設は昭和21年で、昭和23年11月15日発行の「大阪山岳連盟時報」創刊号が号数のスタートです。

②昭和40年代英3文字「FOM」(Federation Of Mountaineering Club)で再刊。41年(1969)〜53年(78)12月70号から「山岳大阪」に改題、さらに60年(85)1月まで90号の号数を維持されていた。

③タブロイド版(山岳おおさか)61年(86)7月夏号から2000年1月まで年4回号数標記なしで発刊。通号(91号〜143号)が隠れる。

④つまり当号【大阪府岳連季報(山岳おおさか)】を144号として号数を継承し表記するに至りました。

⑤根拠は「FOM」からの号数の継承です。

「FOM」1号(41年(66)10月)以前、連盟創設時代(山岳連盟時報昭和23年(1948)から「FOM」直前の号数清

算はせず、今日(山岳おおさか)「FOM」からの確かさを継承としました。

なお連盟の18年間の号数を加算しなかつた理由は、戦後混乱社会の中で年間号数が推測に留まる今、累積号数を避けるのが賢明との判断に至つた。

余談、試みに時報18年間を累積した号数は、年4回の場合217号。年12回は累積355号。連盟誌の歴史の再現仮想号数でしょうか。

ともあれ歴史の不継承が悔やまれます。「FOM」編集者西本栄一氏、前任編集者渡辺整司氏の力添えによる。都度担当が継承されずに立ち消える連盟誌では無念過ぎる。「今やらねば後が無い」

諸先輩から探り後世への人脈を想い巡る策定だつたとご理解をお願いします (赤松滋)

「山岳おおさか」2000号の発刊に思つ!

大阪府山岳連盟
会長 山並久次

私はこれまで、四五年の余り大阪府山岳連盟の運営に微力ながら関わってきたが、「山

岳おおさか」の発行については明確な記憶は余りない。思いつくことは、十数年前のことだが、元・岳友クラブ赤松滋会長が副理事長兼広報委員長として、「山岳おおさか」の編集に取り組んでおられたのを思い出す。また、同じく広報委員であり、のちに副理事長、広報委員長として二剛会の石水久夫氏が編集を引き継がれ、発行が継続されてきた。

その後、平成22年から、大阪うすゆき山の会の宮崎一氏が広報委員長として、HPの更新や広報紙の発行に尽力してきた。氏の改革としてはページの拡大や、一部カラー

刷の採用など工夫を凝らした紙面づくりに努力しているところであるが、願わくば新材料の確保と育成によつて、広報委員会の一層の充実と活性化を望むところであり、次の三〇〇号、四〇〇号へと継続して欲しい。

「山岳おおさか2000号」発刊によせて

2000年〜2002年
編集長 谷田一陽

大阪府山岳連盟機関誌2000号の発刊おめでとうございませう。
「大阪府山岳連盟40年史」

には、体內的な会報から、広く配布する聞かれた広報誌を目指して、年4回各6千部の発行をする主旨が記載されています。

当時の渡辺整司編集人の意向に、その方向で進めようと思つたことを思い出しています。従来のB5版からタブロイド版にして、機関誌から機関紙にするのことに、大いに面食らつたものでした。広告が期待できること、発行部数を多くして、加盟団体の会員まで届けることや全国の山岳関係者に送付すること、登山用品店の店頭で配布することなどを旨とした。当時の登山者の状況は、組



2000年1月1日発行タブロイド版(38cm×25cm)、新春第2部を含み6P。号数が入っていない。人物画像は左から赤松 滋、石水久夫、山口忠夫、藤木健策、山並久次、城 隆嗣氏。中折にはパーソナルメンバー募集中が掲載され、府民ハイキングで「大阪50山」実践トレース第2回「雨山」が報告として上がっている。

織的な山岳会での登山活動に加え、中高年登山者の増加もあつて、所謂未組織登山者が増えつつあつた時代でした。大阪府山岳連盟は、当時の石塚彰会長の方針もあり、未組織登山者へのアプローチに心がけること、加盟団体の会員に情報を届けることにも力を入れました。当時の「山岳大阪」がその役目を担つたと思つています。今のパーソナル会員の基となる「パーソナルメンバー」制度ができたのも、機関紙抜きでは考えられませぬ。当時としては、意識した活動としては無かつたかも知れませんが、共益だけではなく、公益活動だつたとも云えるでしょう。「大阪山岳連盟時報」「FOM」ニュース「山岳大阪」「山岳おおさか」と、続いてきた機関誌が、果たしてきた役割は、連盟の歴史であり、宝であると云えるでしょう。

少しの間、編集に携わつた者としては、校正よりもおこがましくも校閲に気をつけたことを思い出しています。情報通信の変化で機関誌の役割も変るでしょうが、末永く続いて欲しいと思つています。

法人化に向けて 待ったなしの機構改革

大阪府山岳連盟 副会長 法規委員長 小畑和人

加盟団体のみなさまには大阪府山岳連盟の事業運営に多大なご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、大阪府山岳連盟(以下連盟)の機構改革(法人化)につきまして検討を重ねてまいりました。

なぜ機構改革が求められているのか、この紙面をお借りして説明させていただきます。なお、機構改革の必要性に言及しました2013年1月1日発行の山岳大阪の記事「組織体制と運営の見直し」、および2013年4月1日発行の「岳連の将来に向けて」をお読みいただくと一層理解が深まるものと存じます。さて現在の連盟の活動は加盟団体および個人会員さらに一般の登山愛好者を対象としてさまざまな活動や事業を行っており、その予算規模はかなり大きなもの(25年度決算

予算書参照)になっています。言うまでもなく連盟の活動の基盤をなすのは財政であり、さまざまな事業収益がこれまでの財政を支えてきました。

留保している財産規模も大きなものがあります。これだけの事業規模を有する団体として適正な税務処理は避けて通ることではないと判断しています。コンプライアンスが厳しく問われている社会において健全な会計処理を行っていかねばならない時期に来ていると痛感しています。

さらに公益法人制度改革により平成25年度から日本山岳協会が公益社団法人となりました。日山協の機構改革は急ピッチで進んでいます。連盟におきましてもこれからの組織体制および運営のあり方について抜本的に検討するべき時期に来ています。

法人化を進める第一の目的

は財政の健全な運営を図ることとありますが、法人化によって今までの任意団体ではできなかった執行体制および事業活動の社会的信用を得ることができま

さらには加盟団体のみなさまにとりましても対外的なさまざまな登山活動や広報活動において社会的信頼性を得ることができると、そのもたらす効果は大きいものがあります。紙面の都合上詳細は避け

以下のようなことが上げられます。**(1)** 法人格の取得によって社会的信用を得ることができ

(2) 「法人名義」で銀行口座の開設や諸契約の締結ができる。**(3)** 収益事業や公益目的事業などを公に行うことができる。**(4)** 従業員を採用する場合には任意団体名で行うより有利である。

(5) 官庁の委託事業や補助金の申請などに法人格取得が有利に働く。**(6)** 税制上の優遇措置が適用される。(法人格一覧表を参照)



次に、法人化へ向けた具体的なロードマップですが、ゴールは公益法人を目指します。現在の連盟の活動内容から見ても公益事業と呼べるものを多く実施しています。しかし、ゴールを置いて組織の全体が整わなければ絵に描いた餅になります。そこで必要になるのが機構改革です。

組織体制と運営の見直しに取り組んでいかなければならぬと考えています。2013年4月1日発行の「岳連の将来に向けて」においても触れましたが、予算規模が膨らんでいる理由は委員会による事業が増えているためです。しかし、増えている割には事務局体制が経営的に運営されていません。今後は事務局体制の整備と定款による位置づけを行い、責任と権限の明確化を図る必要があると判断しています。

ロードマップにつきましては、公益法人を目指しつつ当面は非営利型の一般社団法人を視野に定款を改定し、一年後の法人化を予定しています。そしてその後の運営の状

況を判断しながら公益法人化を実現する予定にしています。公益法人までの道のりは険しいですが、非営利型の一般社団法人になるだけでも、収益事業(法定の34種類の事業)以外の所得に対して法人税は非課税(※)といったメリットが得られます。(※但し、収益事業に対しては

25・5%、収益事業の所得が800万円以下の場合には15%の法人税が課せられる)最後に、以上のような経過を踏まえまして来る5月19日の年次総会におきまして、法人化を目指して定款の改定作業に入ることをご提案申し上げますこととしております。よろしくお願いたします。

※但し、収益事業に対しては

法人格一覧表

法人格	一般社団法人	公益社団法人	NPO法人	株式会社
設立手続き	登記のみ	一般社団設立後公益認定申請	所轄庁認証後に登記	登記のみ
資本金	不要	不要	不要	1円以上
定款認証費用	約52,000円	無し	無し	約92,000円
設立登録免許税	60,000円	無し(注1)	無し	最低15万円
設立者数	2人以上	2人以上	10人以上	1人以上
所轄庁	無し	無し	都道府県又は内閣府	無し
監督官庁	無し	都道府県又は内閣府	都道府県又は内閣府	無し
事業目的	公益・収益・共益	23の公益目的事業	17の特定非営利事業	営利
設立に要する期間	1ヶ月以内可能	認定に期間を要する	2~4ヶ月	1ヶ月以内可能
適用税制(法人税)	非営利型法人収益事業に課税	原則非課税収益事業に課税	原則非課税収益事業に課税	全所得に課税
寄付金優遇措置	無し	有り	無し	無し
所轄庁への報告義務	無し	毎年度行政庁に必要	毎年度所轄庁に必要	無し
法人税率(年所得)	(所得800万円超) 25.5% (所得800万円以下) 15%	25.5% 15%	25.5% 15%	25.5% 15%
公益性の信用度	低い	高い	ある程度あり	無し

山ガールのままでいいんですか？ 山を始めたあなたへのアドバイス

安全で楽しい登山を(4)

KoDaC山の会会長 日本山岳ガイド協会 山田まゆみ

女性だからこそ

女性の観点から書いてきましたこのシリーズの最終回は、女性だからこそ、知って欲しいこと・気をつけて欲しいことについてです。



【身体的な男女差】

子供の頃から山歩き・短距離走・カヌー・マラソン・水泳など、私は、人生のほとんどを体を動かしながら生きてきました。しかし、若いころは、生来の負けず嫌いもあり、「男になんて負けたくない」と思い、必死にトレーニングをしたり山に通ったりもしました。

でも、ある時、気がつきました。男性と女性は、違うのだという当たり前の事実。筋肉・脂肪 身体の違いの中でも筋肉量は、男女差がかなりあります。一般的には、女

性の関係で男性よりも骨密度が下がりやすい傾向があります。

骨密度が極端に低下すれば、骨粗しょう症を引き起こします。最近では、過度なダイエットなどの影響で若い女性にも増えていると言われています。ダイエットは、健康的な方法で適度に。

その他、最大酸素摂取量・ヘモグロビン循環量・心拍出量・肺換気量など男性と比較すれば女性の方が劣るものが沢山あります。

脂肪のついた重たい身体を少ない筋肉で動かす。うーん、やはり女性は、不利ですね。

骨組織

四肢の骨量は、女性は男性の約65%だそうです。骨自体も男性より細く折れやすくて結合部分も弱くなっています。

重心位置

女性は、腰部の脂肪が男性よりも多く重心が低い位置にあります。これは、安定度を高め、バランスの保持から言えば、女性の方が有利です。ただし、重心が低いという事はその分、重心を高く持ち上げるといふ運動では不利になります。

骨密度

年齢と共に骨密度が落ちるのは男性も女性も同じです。しかし、女性は、ホル

モンとの関係で男性よりも骨密度が下がりやすい傾向があります。

その他、最大酸素摂取量・ヘモグロビン循環量・心拍出量・肺換気量など男性と比較すれば女性の方が劣るものが沢山あります。

では、女性は全ての面において男性に劣るのかと言え、女性には、男性に負けな

【Tips】

それは、発想や行動におけるしなやかさ、また、瞬発力は無くても粘り強さはあります。そして「したたかさ」も女性の方が勝っているような気がしませんか。

【Tips】

お洒落なファッションに思わず振り返ってしまうほどのパッチリメイク。でも自然の中では、どうな

のでしよう。紫外線の強い戸外での活動ですからスキンケアとしてのお肌の保護や手入れは、必要でしょう。日焼け止めは、必需品です。うつつらと自然なファンデーション程度と唇を保護するリップクリーム。これで充分です。勿論短時間で仕上げてください。

メイク落としも注意です。場所によっては、水は貴重。携帯用のメイク落としの使用を。香料の強い化粧品は、山では使用しないで下さい。甘い香りに蜂などが集まってくる。体の匂いが気になる場合は、汗拭きシートを使いましょう。清潔に美しく！



【Tips】

初心者の女性数人と山に行きました。2時間ほどの行程を経て山頂です。「ここでランチタイムにします」と声をかけた途端、「トイレは、何処ですか」と聞かれました。「トイレは、その辺で」と言えば「えっ、できません」結局、その方は、どうしても戸外でのトイレができませんいからと山から離れて行きました。

山でのトイレ。皆さんはどうされていますか？「できるだけ水分を控えます」なんて方は居ませんよね。水分補給は、忘れてはいけません。熱中症や筋肉麻痺を引き起こす一因にもなります。「お花摘み」なんて奥ゆかしい山言葉もありますが、お花を摘みに木陰に行けば、真っ白なペーパの花が満開なんて嫌ですね。

山小屋のトイレは、ペーパーを落とさない・協力金を支払うなど小屋のルールを守り、感謝して使わせてもらいましょう。

山での排泄行為は、野生動物に影響を与え、水源を汚していることを忘れずに。



【男だから女だから】

山で「男だから女だから」と決めつけるのは、好きではありません。大切なのは、互いにその性差を認識し各自が役割を果たし、協力し合うことです。



【可愛だけじゃないわ！】

最近、「レキジョ」(歴史好き女子)とか「リケジョ」(理系女子)などと言う言葉がありますね。でも「山女」は「やまおんな」。何だか逞しい男勝りの女性を想像してしまいます。知識・技術・そして女らしさを併せ持った自立した登山者としての女性。「ガクジョ」(岳女)なんていかがでしょうか？

山ガールから岳女へ ステップ・バイ・ステップ！ ご愛読感謝 了

エベレストBCへネパールの旅(2)

(2013.10.16~11.6) 大阪うすゆき山の会会長 中村久住

10月23日(晴) 出発 AM8:30 ナンガゾン尾根、5000m 迄高所順応ハイキングへ。

上部は先日のインドストリームの影響か雪が10cm程残っている。AM12:25 帰着。明るく暖かい日だったので、洗髪やくつろいで過ごす。

10月24日(晴) 出発 AM8:00 吊り橋を渡って「トゥクラ(4420m)」より「トゥクラ・パス(4620)」に登る、この辺り残雪と仏塔とエベレストで亡くなった人々の石碑が沢山あるところだ。又クンプ・グレッシャーのモレーンの舌がここからはじまる。寒さと高度が増す中「ロプチェ(4887m)」に到着 PM2:20 着。

10月25日(晴) 出発 AM6:20 まだまだ朝日の昇らない凍った雪道を寒さに震えながら最終ロッジ「ゴラクチェップ(5170m)」へ向かう。元気な東京組3人は早い目に出発エベレストBCを目指す。関西組はサードとゆっくり登りロッジ着 AM10:30



(ローツエ峰越しにエベレスト)

昼食後 BC 方面へクンプ氷河のモレーン沿いの道を散策、明日登るプモ・リから南に派生した尾根上の「カラパタール(5550m)」は、エベレストを間近かに望める。沢山のトレッカーが登っている。高度障害の病人が緊急ヘリコプターが頻りに飛んでいる、途中ライチョウの様な「雪ニワトリ」3羽がエサをついばんでいた。ロッジ帰着 PM2:00、BC組は帰着 PM3:00。テントも

無かったようだ。

10月26日(晴) 出発 AM7:30 元気組とゆっくり組と別れ我々はゆっくり組、尾根の取り付け迄平坦な雪道を歩き、急な登山道に入る。ここでパートナーが寒さと高度で体調を崩す。エベレストの山頂が見える(5400m位)の暖かい陽だまりの草付きで、回りの8000mクラスの高峰と氷壁と氷河の風景を楽しみ、ここより引き返す。5人はカラパタールを登りロッジへ、体調を崩したメンバーが増えだしたので高度の低い「トゥクラ(4620m)」まで下る事にする。PM4:30 着。

10月27日(晴) 「タンボチェ(3967m)」PM2:30 着 この日、1名・馬を雇う 100ドル。

10月28日(晴) 「ナムチェバザール(3440m)」で1名ヘリコプターでカトマンズへ帰る、AM12:30 着。

10月29日(晴) 「パグデン(2640m)」PM2:30 着。

10月30日(晴) 「ルクラ(2850m)AM12:00 着。

10月31日~2日 天候不良で飛行機運休。

11月3日(晴) 「ルクラ」より1段下の「スケヘリポート(2200m)」迄下りチャーターヘリでカトマンズまで帰る。費用600ドル(1人100ドル)。

ネパールトレッキングの注意事項

- (1) 飲み水はペットボトルが最奥のロッジでも売られている。
- (2) 日本からH2Oの粉末を持参して、ボイルウォーターに溶かすのが良い。
- (3) 下痢対策として「ビオフェルミン」を毎食に服用するのが良い。
- (4) ロッジのシュラフは暖かいが、インナーシートがフリースで良くない。シルクインナーシートは、コンパクトで暖かく大変有効である。
- (5) ルクラからのフライトは飛べない日が多いらしく、対策が必要です。

夏のお勧め海外トレッキング

ネパール

- 夏旅 ホテル・エベレスト・ビュー 9日間(夏限定のこだわりプラン)
【出発日】7/4(金)、8/1(火)、19(土)、8/1(金)、5(火) ¥415,000
- 天空の花畑探訪 夏のゴキョ 20日間(究極のブルーボビーと出会う)
【出発日】7/4(金)、19(土)、8/5(火) ¥485,000

中国

- タークニャン(大姑嬢)山登頂と花散策 10日間(高山植物の宝庫・山麓ハイキングと5,000mに挑戦!)
【出発日】6/27(金)、7/11(金)、8/1(金)、9/19(金) ¥260,000

モンゴル

- モンゴルの大地を訪ねる旅 6日間(南ゴビ砂漠とテルジ国立公園へご案内!)
【出発日】6/25(水)、7/2(水) ¥297,000
7/30(水)、8/27(水) ¥313,000

ヨーロッパ

- ツール・ド・モンブラン 12日間(トレッキングの内容を一部改良、さらに充実した...)
【出発日】6/27(金)、7/18(金) ¥485,000

◆その他、アジア、フータン、北米、南米、アフリカ など ~パンフレットをご請求下さい~ ホームページもご覧下さい。 <http://www.himalaya-kanko.co.jp/>

航空券 ホテル トレッキング パッケージツアー
パンフレットのご請求と、コースのお問い合わせは、



ヒマラヤ観光開発 大阪支店
マウンテンラベル

大阪 / 〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4-500 大阪駅前第4ビル5階3号

●パンフレットご請求 フリーダイヤル 0120-777802
●お問い合わせは

アトラストレックだより

◆ニュース◆

アトラストレック大阪支店隣に好日山荘低酸素トレーニングルームがオープン! 特殊な装置で酸素濃度を低く調整し高山病になりにくくなるトレーニングルームが交通至便な梅田にオープンしました、同時に3名様まで可能、高酸素室も併設されています! 詳細は好日山荘ホームページかアトラストレック荒木までお問合せ下さい。

◆おすすめ海外ツアー◆

- ★ウスチュルト台地・ドズバエフ塩湖とアルマティハイキング9日間
中央アジアの数々の遊牧民族が活躍するシルクロードのオアシスの一つを訪ねます
①6月6日(金) ②7月4日(金) ③9月12日(金) 発
- ★ミューレン三連泊とツェルマット二大リゾート充実ハイキング9日間
僅か24室のみのゴルナーグラートクムホテルへ宿泊します
①6月25日(水) ②7月9日(水) ③7月19日(土) 発
- ★ドロマテ街道・チロルアルプス周遊フラワーハイキング10日間
個人ではなかなか行きにくいドロマテチロルを初夏のお花が美しい時期にご案内します
①7月21日(月)②7月31日(木)③8月20日(水) 発
- ★アイルランドフラワーハイキング10日間
緑豊かな田園地帯と妖精が住むと言われる森が広がるエメラルドの島へ
8月20日(水) 発
- ★紅葉のアラスカハイキングとオーロラツアー9日間
デナリ国立公園最奥カンティシユナで宿泊。またオーロラはホテル敷地内で見られます
9月3日(水) 発



梅田営業所 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪ナレッジキャピタル5F
好日山荘グランフロント大阪店内 TEL 06-6485-7355
大阪支店 〒530-0012 大阪市北区芝田2-8-7 八木ビル4F TEL 06-6147-8031
E-mail: osa-umeda@atlastrek.co.jp URL : <http://www.atlastrek.co.jp>

2014 4~6月のご案内

40回目の記念ダイヤル

第40回チャレンジ登山大会

4月13日(日)

ダイヤモンドトレイルコースのうちの上上山から天見駅までの縦走に、登山とトレイルランでチャレンジ。あなたの体力・脚力・技術に応じて初級、中級、上級を認定。

◇コース

- スタート 葛城市「ゆうあいステーションふれあい広場」
- 上上山(岩屋峠)
- 葛城山(初級ゴール)
- 金剛山(中級ゴール)
- 南海天見駅(上級ゴール)

◇記念Tシャツ、踏破認定証
登山は当日申し込み可です。

お問合せ 大阪府山岳連盟事務局
06-9614-6015
yamasakia@eraeonet.ne.jp
詳細またはオンライン申し込みは
<http://sangaku-osaka.com>

スポーツクライミングコンペ

ほしだカップ2014

スポーツクライミングの技術・競技力の向上とさらなる普及・発展を目的に、ほしだカップ2014を開催いたします。関係各団体・機関のご支援・協力をお願いするとともに多くのクライマーの参加とクライミングファンの応援をお待ちします。なおこのコンペは国体山岳競技等への出場選手の選考も兼ねています。

5月25日(日)

◆場所 大阪府交野市ほしだ園地内クライミングウォール
◆競技種目 リード競技
◆競技種別 (1)オープンクラス (2)ミドルクラス (3)ビギナークラス ▼参加定員 各競技種別30名
ほしだカップ実行委員会
要項はホームページ参照

パソナル山行

4月20日(土)

岩登り練習会Ⅰ(蓬萊峡) アルプスの縦走に使える技術

5月24日(土)~25日(日)

台高・大杉谷 (桃の木山の家泊)

6月29日(日)

岩登り練習会Ⅱ(菅屋川)

7月19日(土)~21日(月)

加賀・白山 北縦走路

パソナル山行は、パソナルメンバー対象の山行です。パソナルメンバーは年会費3000円。詳しくは3面の広告、またはホームページをご覧ください。

大阪岳連ハイキング

4月6日(日)

169回岳連ハイキング

高森山(読図ハイク)

5月11日(日)

170回岳連ハイキング

鎧岳・兜岳(読図ハイク)

6月22日(日)

171回岳連ハイキング

ボンデン山(尾瀬トレッキング)

7月3日(木夜)~6日(日)

172回岳連ハイキング

尾瀬縦走・燧ヶ岳登山

大阪府山岳連盟 平成26年 年次総会

◆5月19日(月)19時

◆大阪セルロイド会館 岳連事務所の3Fです

地下鉄千日前線今里駅北へ5分 06-6973-3675

読図講習会

登山の基本となる読図が分出来ず道に迷う遭難事例が増えています。遭難事故原因のトップである道迷い事故を防ぐ為に、地形図とコンパスを利用した机上と実技の読図講習会を開催いたします。机上と実技講習です。

机上講習 5月17日(土)

大阪科学技術センター

実技講習 5月18日(日)

六甲周辺

定員 40名

救急法講習会

山で事故に遭つたら...

適切な応急手当の講習会

6月14日(土)15日(日)

大阪科学技術センター

定員 50名

里山の植物

ショウジョウバカマ



ユリ科 ショウジョウバカマ属

ショウジョウバカマ属の分布域は日本列島から朝鮮半島、琉球諸島、台湾にかけて分布するが、現在のところ5種類知られている▼その中で、最も分布域が広いのがショウジョウバカマでその分布域は本州、四国、九州まで広がっている。生態分布もきわめて広く、低地落葉樹林帯の林床、さらに高山帯の高層湿原や中性お花畑の草原、ハイマツ林の周縁部など、じつにさまざまな環境に生活圏をもっている▼本州紀伊半島以西には、母変種であるショウジョウバカマにかわって、白い花をつける変種のシロバナショウジョウバカマが分布▼掲載写真は、岩湧寺の周辺で見かけたシロバナショウジョウバカマ▼その他九州のツクシ、琉球のオオシロなど、亜種が分布し多様な種内変異を含んだ種である。石水久夫

編集後記

■創刊200号となつた。昭和23年の創刊号に目をやると、混沌とした社会と連盟に託す岳人の切なる願いが読めてくる。高みに挑戦し、互いに切磋琢磨する姿が浮かんでくる。その後200号に至るまでの変遷はいかなるものか。山岳連盟も世代に合わせた機構改革は急がねばならない。しかし同時に、黎明期の思いを呼び起こし、明日に伝えることも忘れてはいけない。编者としてそのような使命を感じ、改めて身が引き締まる。感謝。(典童)

■200号に立ち会えるのはある意味幸運である。一年で4号だから250号ももちろん立ち会えない。資料を読みながら先輩たちの苦労を共有した。後へ続けなければならぬ。時代に即した広報誌に努力していきたい。▼増ページとしました。「200号のあゆみ」の中の画像はHPで読み取りできるようにしますのでPDF版をお待ちください。▼冬山講習会70回、チャレンジ登山40回、山岳おさか200号。岳連の歴史を繋げようか。(一之宮)